

2021年2月18日掲載

中学3年生への職業講話を開催しました。

2021年2月10日水曜日に母校視聴覚教室で同窓会ボランティアの遠藤真司様と小川晶様が中3の希望者に対して職業講話をしてくださいました。新型コロナウイルス対応の緊急事態宣言が延長されて開催が心配されましたが、学校の判断で無事に行うことができました。

遠藤様は高校26期で、会社勤めをしながら通信教育で教員免許をとられて小学校の先生に、副校長、校長を経験されて、現在は早稲田大学教職大学院教育学研究科客員教授をされています。「未来に向かって～自分のよさを見つめて～」という表題で自分の得意なこと、好きなことに糸口があるという講演をしていただきました。

小川晶様は高校44期で、練馬区の保育園に15年務めた後、博士号をとられて、現在は植草学園大学発達教育学部の准教授をされています。「一生ものを育てる」というタイトルで幼児教育の重要性についてお話をしていただきました。



* 講話の内容、受講生の感想については、本年度会報で紹介をさせていただきます。

いずみ会人材バンクは今年度は活動の機会がありませんでしたが、ひとつ行うことができました。会員の方々のご経験は在校生にとって貴重な情報になります。

ご協力をお願いします。